

1. 主要産業である農林業の支援強化

- ・沼田市産としての農作物ブランドの強化・発信
- ・連作障害のない新規作物やカメリナなどの栽培推進
- ・沼田市産の一次産品に特化したネット通販の体制支援
↳ 専門通販会社の起業支援

2. 中小企業、小規模事業者への支援強化

- ・商工会や商工会議所との連携、相互協力による地域支援強化
- ・DXなど様々な分野のベンチャー企業に対する支援強化
- ・ビジネスマッチング等の企画による異業種交流の活性化

3. 子育て支援を拡充し、誰もが暮らしやすい街へ

- ・ひとり親家庭とヤングケラーへの支援強化
- ・障害のある子どもの自立支援強化、働ける場所の拡充
- ・高齢者支援拡充、認知症サポート支援強化
- ・民間企業と連携しデジタル化による住みやすいまちづくりの実施

4. 自然保護を活かした観光戦略の強化

- ・自然保護を念頭にしたエコツーリズムイベントの実施
- ・エコツーリズムを核とした利根沼田観光広域連携の支援強化
- ・玉原湿原の自然環境保護強化推進
- ・皇海山 栗原川林道の再開通と各登山道や古道整備
- ・根利山集落跡地の整備と産業遺産化への推進

5. 利根沼田での地域連携強化

- ・エコツーリズムなど観光広域連携の支援強化
- ・風の谷構想事業への連携・支援強化
- ・広域スポーツイベントの企画・実施

5つの考えで、**沼田**を

山宮としお

● よりよい沼田を創るために

令和への年号が変わる直前の地方統一選から早三年半が過ぎようとしています。沼田市民の皆様への約束を掲げ、議場に送っていたきましたが、一年も経たぬうちに、新型コロナウイルス感染の拡大、流行へと私達が全く経験したことのない社会変化がやってきてしまいました。そしてその影響で社会活動は制限され、今も難しい生活を送っているのが正直なところです。

しかし、コロナ禍で見えた新しい価値や、市民の皆様が苦慮していることなど、以前では伺え知ることができなかったことを耳にできるようにしていただきました。

コロナ禍で活動に制限がかかった議員活動でもありますが、実際に耳にした事も踏まえ、果たしていない約束も念頭におき、前を向くために山宮としおの5つの考えを「さらに」磨きをかけ、皆様の生活を支える糧になればと考えております。

基幹産業である農林畜産業は、地域の良さを内外に示す必要と「売る」という術を全ての農家の皆様へお願いするのではなく、得手不得手を棲み分ける必要があると実感しました。中小企業支援も行政が旗振り役となり、商工会・会議所の皆様とタッグを組んで体制的に取り組む必要があると考えます。

沼田市の人口は例に漏れず減少しています。だからこそ、未来を担う「子ども」を産み、育てることに優しい街を：「ハンディ」がある子や家庭にも支援の輪が届くようにする必要があります。もちろん高齢者の方々にも安心して過ごせる環境の提供は必須です。

利根沼田という県内でも特に自然環境に恵まれている地域において、自然保護を念頭に様々なイベントや交流が行えるように整えることが重要です。

そしてそれを可能にするのは、利根沼田として一体となって手と手を取り合い、タッグを組むことで実現する事だと私は考えています。

新型コロナウイルスの流行はまだ続き、どのように折り合いを付けるかなど不透明ではありますが、よりよい沼田を築くために邁進して参ります。

山宮としお

令和四年度十二月定例会議決事項

TOPICS
令和四年十二月議会にて条例の審査・議決が行われました。また、令和四年度補正予算も審議・議決され「小中学校の校舎など改修工事」「障がい者対策事業」「児童育成事業」「市内遺跡発掘調査事業」など、今後の市財政の方針が決まりましたので、お知らせします。

■ 望郷の湯・しゃくなげの湯 入館料改定

昨今の燃料費高騰、物価高騰そして人件費の高騰を鑑みて、望郷の湯およびしゃくなげの湯の入館料が改定となります。市民の皆様の憩いの場であることは承知しておりますが、施設の継続運営という面から今回の改定となります。ご理解いただき、引き続きご利用いただきたく思います。

■ 消防団員の定数改定

沼田市の人口減少を受け、消防団員の定数削減が審査されました。現状の定数八百二十二人から定数七百十人と改定されました。地域防災の要となる消防団員の定数削減ですが、「消防力の整備指針」に準じて定められていきます。人員の削減となりますが、地域防災の負担は高まっていると思いますので、可能な限りの体制を整えられればと考えています。

● 令和四年度 補正予算 主な歳出

● 小中学校校舎 改修事業

市内の小中学校、中学校の校舎等改修事業の実施となります。小学校校舎等改修事業費の内訳は改修工事費2億940万4000円、監理委託料が319万円、中学校校舎改修事業費の内訳は更新整備工事費3億2461万円、監理委託料が407万円となります。工事の完了は2024年度内の予定です。

● 橋りょう補修事業

大釜町地内に架設されている八万橋の補修工事となります。目的は橋梁の長寿命化で、橋の上部工補修を行います。補修事業費の内訳は、工事費4500万円、監理委託料が163万8000円となります。

● 障がい者対策事業

障がいをお持ちの方々および、そのご家族や関係者の方々への支援事業です。介護事業、多機能型訓練などの訓練事業などの委託事業と直接的な障がい児給付事業を継続して行っていく予定です。事業費の総額としては、1億935万1000円となっています。

● 児童育成事業

市内の子どもの育成にかかる事業費です。民間の保育施設（幼保連携）などの保育委託事業費、放課後児童クラブの運営費にかかる事業費、また家庭の事情などによる必要な支援となる直接型給付事業費などがあります。事業費の総額としては、4465万2100円となっています。

● 市内遺跡発掘調査事業

横塚町にある「横塚工場通地」の東側14ヘクタールが8月末日に群馬県新規産業団地造成候補地に選定されました。このことにより、順次、群馬県が主導となって産業団地の造成が行われていくこととなるのですが、そのためには、沼田市として用地準備をする必要があります。用地転用など様々な手順がありますが、その中でも該当地の遺跡発掘調査があります。今回の補正予算ではそのための試掘調査で事業費1104万2000円となります。当該地域にはもともと遺跡があり、今回は2回目の試掘調査となります。群馬県が管轄する工業団地に確定した際には本格発掘調査となりますので、そのための事前調査ということです。

● 出産子育て応援給付金

少子高齢化が進む日本において、出産・育児という問題は目の前の大きな問題です。もちろん、妊娠のための様々な支援も必要で不妊治療は保険適応になるなど変化が出てきてはいます。今回の補正予算では、出産と子育てを応援していくということで、国と県と市の各管轄から給付金の予算が計上され、その事業費は3150万円となります。

令和4年 第4回 9月議会：6回目の登壇

- ◆ 今後のまちづくりについて
地域の特色を生かしたまちづくりについて
① 平成の大合併から現在に至る市民感情について
② 白沢町・利根町の今後について
- ◆ 沼田市内における市職員の管理について
沼田市役所関連における労務管理についての
① 本庁、出先機関に関しての
② 道路交通法改正に伴う酒気帯び管理及びアルコール検知器の使用について
- ◆ 安心安全なまちづくりについて
沼田市地域防災計画について
① 令和3年度の修正内容及び現状を踏まえた市民への周知徹底について
② ライフラインの確保について
- ◆ 自然環境を生かした
これからの観光について
自然環境、森林資源の観光活用について
① 自然環境を活かしたスポーツ観光について
② 利根沼田広域連携について
③ 栗原川林道の整備について

議会での一般質問



登院以来、一般質問の機会を7度いただき、6度登壇、一度は新型コロナウイルス感染により叶いませんでした。議会での一般質問は、議員の特権であり責務でもあります。市政の方向性を直接問う非常に重要な手段であり、政策提言や行政課題なども執行部に直接質すこととなります。産業・観光・防災・インフラなど市民生活に直結する内容を引き出して参りたいと考えています。

今をそのままに
よりよい明日を

山宮としお 後援事務所

〒378-0121 群馬県沼田市白沢町高平 47
株式会社ミヤマエンジニアリング内

TEL：0278-53-2512
FAX：0278-53-3034
E-mail：info@y-109.jp
URL：https://y-109.jp

オンライン後援会入会始めました
コロナ禍ということも踏まえオンラインでの後援会入会を始めました。左のQRコードを読み取っていただき専用フォームから手続きを行って下さい。
最大5人の入会手続きが可能です。

山宮としおの情報は
公式サイト・SNS から

山宮としお 検索

沼田市議会 定例会 一般質問 質問録

令和4年 第1回 3月議会：新型コロナ感染のため取り下げ

◆働きやすいまちづくりについて

コロナ禍における市内事業所の労働環境について

① コロナ禍前後の比較における、市内各業種の労働環境の変化について

② 事業所において新型コロナウイルス陽性者が出た場合、感染拡大防止の対応に関する県との連携や対策・対応について

沼田市役所内の労働環境について

① 仕事内容や人間関係における相談などの、件数や内容について

沼田市役所関連における労務管理について

① 本庁、出先機関に関しての勤怠管理について

② 働き方改革の検討及び実施内容について

③ 新型コロナウイルス感染対策について

④ 市内学校職員の労務管理状況について

◆安心安全なまちづくりについて

沼田市地域防災計画について

① 令和3年度の修正内容及び現状を踏まえた市民への周知徹底について

② 修正によって大きく変わる市民一人一人に直接かかわる内容について

③ ライフラインの確保について

令和3年 第3回 3月議会：4回目の登壇

◆安心安全なまちづくりについて

現状に沿った防災計画について

① 新防災マップの進捗状況及び配付方法や周知方法について

② 新防災マップにおける災害時の感染症対策の明記について

③ 新防災マップにおける土砂災害警戒区域・特別警戒区域、浸水区域の更新について

災害時の官民連携について

① 防災関連の民間企業や各種団体との協定数や内容について

② 災害時の感染症に関する民間企業や各種団体との協定について

◆情報化社会の推進について

デジタル化について

① 沼田市におけるデジタル化の計画検討について

② 高速通信網のインフラ整備について

③ 市庁舎機能のデジタル化について

◆今後の観光誘客について

沼田市の代表的な誘客イベントについて

① 沼田まつりをはじめ、現状の様々なイベントの感染症関連を考慮した開催の検討について

② 現状を考慮した新規イベントの開催の検討について

◆スポーツ環境整備について

沼田市運動公園（硯田町）の整備について

① ジョギングやウォーキングを楽しむ人のための照度の確保等について

② トラック・フィールド競技の振興について

③ 練習場所の整備について

令和2年 第3回 9月議会：3回目の登壇

◆テラス沼田について

テラス沼田の活用について

① 建設計画当時の庁舎以外の活用計画について

② 現在の庁舎以外の活用状況について

③ 今後のテラス沼田一階部分活用の検討及び計画について

◆自然環境を生かした

これからの観光について

自然環境、森林資源の観光活用について

① 大自然を活用した沼田市独自のアクティビティ施設整備について

② 広域連携による誘客について

③ 利根沼田連携による登山・ハイキングルート活用について

観光面での自然保護について

① 玉原湿原の観光活用について

② 玉原湿原の保全について

令和2年 第1回 3月議会：2回目の登壇

◆防災対策について

避難情報の伝達について

① 台風19号の風水害を踏まえた対策について

地震災害について

① 首都圏直下、内陸火山性、南海トラフなど大震災のシミュレーションと対策について

② 災害時の緊急車両の通行について

◆企業誘致について

誘致先の企業について

① 今後の企業誘致の計画について

② 誘致先企業種の拡大について

◆本市における歴史的

伝説伝承について

市内各所の伝説伝承（言い伝え）について

① 伝説伝承（言い伝え）の掘り起こしと取り纏めについて

② 沼田城に関する伝説伝承の実現化について

令和3年 第6回 9月議会：5回目の登壇

◆新型コロナウイルスのまん延による経済への影響と対策・対応及び感染者への対応について

沼田市経済への影響と対策・対応について

① 新型コロナウイルス流行前と流行後の経済指標の比較について

② 今日まで行ってきた沼田市独自のコロナ経済対策の自己評価について

③ 今後の経済対策に関して、多種多様な方面に対応する施策の検討について

コロナウイルス感染者への対応について

① 無症状を含む陽性者及び発症者への対応について

② 自宅療養者への対応及び対策について

◆治山治水及び総合的な

雨水管理について

防災面としての治山治水について

① 沼田市における土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の調査について

② 太陽光発電施設（野建て）や盛土、造成箇所把握について

③ 降雨量の増加に伴う浸水区域の検討における、群馬県、国との連携について

農林業における治山治水について

① 土砂崩れによる山林の被害状況について

② 降雨量の増加に伴う山林からの田畑への土砂流出状況の把握について

市道の雨水管理について

① 近年の降水量増加に伴う雨水対策関係要望数の推移について

② 現状を踏まえた雨水処理の見直し及び検討について

◆本市における農業施策について

環境変化による農業施策について

① 本年における気候変動や環境変化に伴う農作物の被害状況と予測及び被害に対する支援策について

環境変化と今後の農作物について

① 環境変化に対応した作物の変更や品種改良に伴う対応の検討と支援について

② 農作物の変更や品種改良における、国や群馬県との連携強化について

◆企業誘致について

企業誘致とまちづくりについて

① 今後の企業誘致の進め方と横塚工場適地の利活用とスケジュールについて

② ホテル・トイン・出店に伴うまちづくりの総合的なビジョンについて

令和元年 第5回 9月議会：1回目の登壇

◆市内公共施設を利用した

スポーツ観光イベントについて

① テラスや市内温泉施設、玉原高原などを活用したマラソン大会や自転車ヒルクライム大会開催について

② 沼田公園やテラス、市内温泉施設など、各地観光名所等利用によるマラニック開催について

◆災害時に強いまちづくりについて

防災対策について

① 避難場所・避難所の安全確保について

② 多発している豪雨災害について

③ 過去の災害について

行政の災害対応について

① 災害時の実働組織の種類と活動内容について

② 災害時の情報伝達方法について

③ 災害時の地域連携について

市民の皆様からの 陳情・要望報告

老神地区 片品川壁面崩落問題

令和四年十一月号で報告しました老神地区の片品川壁面崩落問題ですが、民有地の所有権者と関係者の話し合いが行われて、該当部の危険が考えられる箇所の所有権を沼田市に無償譲渡する意思が伝えられたとのこと。それを以って、沼田市側に経過報告をし、老神地区関係者の皆様から要望書を提出していただきました。

しかしながら沼田市側からは当該危険部のためにかかる工事は市では出来ないという回答があり、市としては安全対策を国・県に要望していくということであります。

このままでは、地域の方の安心は得られないと考えますので、早急に行動を取っていききたいと考えています。

利根地区防災無線の復活要望

利根地区住民の多くの皆様の要望で利根支所庁舎解体に伴い廃止となっていた防災無線の再整備のお話しをいただいています。

再整備には、時間とコストがかかることが考えられますので、山宮としては、廃止されたアナログ防災無線に代わる防災情報や地域情報の伝達手段の導入を早急に支援していければと考えています。

白沢地区 畜産糞尿発酵処理施設機械設備の継続支援

畜産糞尿発酵処理施設の設備要望

白沢町尾合にある畜産糞尿発酵処理施設内の処理機が経年劣化により通常の修理では対応できず、買換えが必要となつた。高額な装置のため金井県議と連携をした結果、国の補助制度があることがわかり、そのためには市の協力が必須なため会派として、横山市長に要望を行った。

以前の報告書でも報告をしましたが、白沢地区にありますが、畜産糞尿発酵処理施設の機械設備が老朽化により、通常の修理では対応ができなくなっており、新しい設備導入の要望がありました。

金井県議を通じて、沼田市から国の制度の活用のため申請を行っており、現在は群馬県の予算案に計上できるか、沼田市農林課と協議中となっております。早期、導入ができるようしっかりと働き掛けていきます。

コロナ禍による中高生の運動大会への支援

新型コロナウイルス感染症が蔓延し始めた当初、子ども達の運動大会も中止となり教育的側面だけではなく思い出づくりという面でも制限を受けることとなりました。

そのような中で、多くの父兄の皆様からの要望や働きかけで、中学生には各学校間での練習試合という形式で大会（試合）を行うことができた。また、高校生に対しても当時、新設されたばかりの利南運動公園野球場にて練習をしてもらう、沼田市学校教育課、教育委員会、スポーツ振興課の皆様には、難しい時期に多くのご配慮をいただき、地域の子ども達のために尽力いただいたことに、改めて感謝申し上げます。

白沢町尾合・下古地区の地元振興

地域活性や振興を行っていくためには、人の手とアイデアが必要ですが、具現化にはどうしても「お金」が必要になります。

そこで、地域振興にも使用できる「多面的機能支払交付金」と「ぐんま緑の県民税」の2つの補助制度を紹介させていただきました。

市民の皆様から様々な要望を伺っており、対応させていただいております。今までにお受けした案件をご報告させていただきます。

小中学校への支援員増員

社会では学校教員の過重労働が問題となっており、沼田市も例外ではありません。教育関係者からの相談要望があり、学校教育課と幾度となく相談・協議を行い、現場の教職員へのヒアリングなども行ってもらった結果、沼田市として教育現場に支援員を増員していただけることとなりました。

その他にも：

- 十二沢 食害対策
- 今宮川雑木伐採・浚渫工事
- 利根町追貝原農道舗装
- 白沢町内道路振動問題
- 皇海山 栗原川林道閉鎖問題
- 望郷ラインの側溝修繕
- 道の駅白沢 交差点の安全対策
- 今宮川支流河川の整備
- 片品川・栗原川の雑木伐採
- 国道120号 側溝修繕要望
- 栗原橋防犯灯設置
- 交通安全要望パブリック一方通行
- 上古道路凍結要望
- 追貝原不法投棄処理
- 追貝平道路
- 白沢町高平雨水処理要望
- 片品川雑木伐採陳情
- 利根中体育館裏道路要望
- 利根町大楊舗装要望
- 電気工事業界からの分離発注要望
- 葬儀組合からの
- コロナワクチン早期接種要望
- などを対応させていただきました。

市民皆様の要望・陳情でも特に公共性などが高いものについては、会派としても重ねて当局に対して要望をしております。

会派要望として：

- マラソン・マラニック大会開催
- 保育園・こども園の計画情報開示
- 硯田町運動公園の整備
- 皇海山 栗原林道復旧
- 農業道路舗装整備
- 玉原高原の獣害防止柵設置
- 利根町追貝原の農業用道路未舗装
- 部分の全要望区画の舗装化実施
- 利根町追貝千歳橋代替道路または千歳橋の架け替えを早急に整備
- 災害停電時の電源確保・避難所への充放電器の設置とEV車導入（V2H設備の導入）
- 支援学級職員・支援員の過重労働
- やストレス過度心的負担の削減
- ならびに、人員の適正配置と増員
- スポーツ観光を推進する
- 組織・担当部署の開設
- テラス沼田の有効活用
- 燃料高騰に対する支援策の拡充
- 資材高騰に対する支援策の拡充

などを市当局に要望していきます。



スポーツイベントが開催できる。沼田でも調査も兼ねて参加してきます。